

# 平成26年度事業報告書

公益財団法人千葉市防災普及公社

## 第1 事業の概要

今後、大規模地震の発生が懸念され、市民の防災意識を維持向上させることが必要であることから、防火防災意識の高揚と防火管理体制の推進、応急処置技術の普及啓発を積極的に実施し、「安全で災害に強いまちづくり」の実現に向け、市民生活の安全と公共の福祉に寄与するための事業を行った。

公益目的事業では、災害の弱者といわれる幼児・高齢者などを火災や地震から守るため、防火・防災意識の普及及び広報活動や行政機関の行う防災施策に対する協力、防火管理体制等の教育指導講習を実施した。また、救命講習による実効性のある救命技術の普及促進に取り組む一方、防火管理者などに対し各種講習を実施し災害予防の更なる充実強化を推し進めた。

また、収益事業では、住宅用防災機器や家庭向け防災物品を販売し、災害時の備えとして各種防災用品の普及促進に努めた。

## 第2 事業内容

### 1 防火防災の思想の普及啓発、知識技術の育成指導及び教育研修の実施に関する事業

#### (1) 防災意識の普及及び広報に関する事業

##### ① 防災意識の普及及び広報活動

自主防災会や事業所等へ地震や風水害・火災等の防火防災に関するビデオ・DVDの貸出を行ったほか、防災啓蒙物品を作成、配布し防火防災に対する普及啓発に努めた。

また、防災普及車出向時に、訓練実施団体と調整を図り、公社が所有している訓練用水消火器などの資機材を活用し、消火器の使用方法的指導など実効性ある訓練を行い、防災意識の普及に努めた。

さらに、小学校低学年以下の子供とその保護者を対象に、おやこで学ぶ防災体験を実施した。

#### ア 防災啓発ビデオの貸出

(単位：件、本)

貸出件数	貸出本数
76	161

#### イ 啓蒙物品の作成・配布

(単位：品目、個、枚)

品目数	作成数	配布先
6	23,065	防災訓練・防災イベント時に配布

#### ウ 訓練・体験用資機材の整備及び活用

(単位：回、人)

項目	実施回数	体験者数
訓練用水消火器使用体験	32	1,399

## エ おやこで学ぶ防災体験

(単位：回、組)

開催回数	参加組数	実施内容
1	20	地震体験・煙体験・初期消火体験・防災ビデオ視聴・応急手当体験・防災物品の説明・ガールスカウト千葉市協議会によるランプ作成の展示及び説明

### ② 防災普及車による防災意識の普及

大規模地震の発生が懸念され、市民の防災意識が高まっているなか、自主防災会や事業所などの要請に応じて防災普及車による地震体験及び煙体験などを通じ、災害に備えた防災知識と安全な対処方法の普及に努めた。

(単位：回、人)

出向回数	参加人数	地震体験		煙体験		119番通報体験	
		回数	人数	回数	人数	回数	人数
276	27,630	276	18,811	146	13,819	8	227

## (2) 行政機関の行う防災施策に対する協力に関する事業

### ① 行政機関の行う防災施策に対する協力

行政機関の要請に応じ、イベント会場等において、防火防災に関するコーナーを設け防災意識を啓発するとともに、地震体験指導等を行った。

また、異常気象及び地震時等における情報連絡体制を確立するとともに、関係機関からの要請に応じ対応が図れるよう非常食糧や資機材等を整備した。

さらに、市民が行った初期消火活動や救助活動の案件に対し、消防の表彰に合わせて公社より記念品の授与を行った。

#### ア イベント等への支援協力

(単位：回)

協力回数	支援内容
16	物品展示・地震体験・煙体験・初期消火体験

#### イ 異常気象及び地震時等における災害対策

備蓄食糧及び資機材の整備

(単位：品目、食、個)

区分	品目数	補充数量
食糧	5	976
資機材	4	74

#### ウ 市民への表彰に伴う記念品の授与

(単位：件、人)

種別	件数	人数
個人	17	42
団体	5	5

### (3) 防火管理体制等の教育指導講習等の事業

#### ① 防火管理体制の教育指導講習

消防法に基づく自衛消防組織の統括管理者等を対象とした自衛消防業務講習、防火対象物における防火管理上必要な事項について定期点検及び結果報告をするために必要となる防火対象物点検資格者講習を実施した。

また、今年度から新たに、自衛消防業務講習修了者を対象とした自衛消防業務再講習、防災管理点検資格者を対象とした防災管理点検資格者再講習を実施した。

#### ア 自衛消防業務講習

##### (ア) 新規講習

(単位：回、人)

開催回数	修了者数
10	335

##### (イ) 再講習

(単位：回、人)

開催回数	修了者数
18	648

#### イ 防火対象物点検資格者講習

##### (ア) 講習

(単位：回、人)

開催回数	修了者数
1	33

##### (イ) 再講習

(単位：回、人)

開催回数	修了者数
1	72

#### ウ 防災管理点検資格者再講習

(単位：回、人)

開催回数	修了者数
1	69

## ② 防火管理講習等

消防法で定められた防火対象物において防火管理業務を実施するのに必要な資格を取得するための防火管理講習や防災管理上必要な業務を実施するのに必要な資格を取得するための防災管理講習を実施したほか、千葉市火災予防条例に基づく防火管理者等実務講習及び自衛消防技術講習を実施した。

また、今年度から新たに、防災管理者に選任されている者を対象とした、防火防災管理再講習を実施した。

### ア 防火管理講習

#### (ア) 甲種防火管理新規講習

(単位：回、人)

開催回数	修了者数
8	1,667

#### (イ) 甲種防火管理再講習

(単位：回、人)

開催回数	修了者数
2	240

#### (ウ) 乙種防火管理講習

(単位：回、人)

開催回数	修了者数
1	63

### イ 防災管理新規講習

(単位：回、人)

開催回数	修了者数
2	160

### ウ 防火・防災管理講習

#### (ア) 新規講習

(単位：回、人)

開催回数	修了者数
1	165

#### (イ) 再講習

(単位：回、人)

開催回数	修了者数
3	117

エ 防火管理者等実務講習

(単位：回、人)

開催回数	修了者数
6	322

オ 自衛消防技術講習

(単位：回、人)

開催回数	修了者数
3	60

カ 防火管理講習等用教材の頒布

(単位：種、冊)

テキスト種類数	頒布冊数
7	7,026

2 応急手当の普及啓発及び知識技能の向上に関する事業

救急隊が現場に到着するまでの空白の時間に真の救命率向上の「鍵」があり、より多くの市民が応急処置の知識と技術を身につけ、誰でも心肺蘇生法をはじめ AED の取扱要領や止血法などの救命処置が適切に図れるよう普及啓発に努めるため、救命講習での指導を行った。団体の要請に応じ指導員が出向したほか、常設の会場において定期的に講習を実施した。

また、今年度から新たに、自宅などのパソコンを使用し、e-ラーニングを受講した方を対象とした応急手当WEB講習を実施した。

(1) 救命講習

ア 普通救命講習

(ア) 普通救命講習Ⅰ 出張

(単位：回、人)

開催回数	修了者数
242	5,863

(イ) 普通救命講習Ⅰ 常設

(単位：回、人)

開催回数	修了者数						
	合計	公社	消防局	花見川	稲毛	若葉	緑
181	1,646	469	755	125	100	88	109

(ウ) 普通救命講習Ⅲ

(単位：回、人)

開催回数	修了者数
11	244

(エ) 応急手当WEB講習

(単位：回、人)

開催回数	修了者数
17	223

イ 上級救命講習

(ア) 講習

(単位：回、人)

開催回数	修了者数
22	648

(イ) 再講習

(単位：回、人)

開催回数	修了者数
24	256

ウ 応急手当講習

(単位：回、人)

開催回数	受講者数
6	70

(2) 救命講習用教材の頒布

(単位：品目、個)

品目数	頒布数
2	2,033

3 防災物品等の普及促進に関する事業

住宅防火推進の一環として住宅用防災機器の普及促進に努めるとともに、災害時に役立つ各種防災用品の販売を行った。

また、廃消火器リサイクルシステムの特設窓口として家庭のある古い消火器の回収を行った。

(1) 防災用品の販売等

ア 住宅用防災機器

(ア) 販売

(単位：本)

品目	販売数
住宅用消火器	535

(イ) 回収

(単位：本)

品目	回収数
小型消火器	411

イ 応急手当処置用品の販売

(単位：品目、個)

品目数	販売数
3	1,484

ウ 防災物品の販売

(単位：品目、件、個)

品目数	販売件数	販売数
19	29	746

エ 防災資機材の販売

(単位：品目、件、個)

品目数	販売件数	販売数
30	26	302